

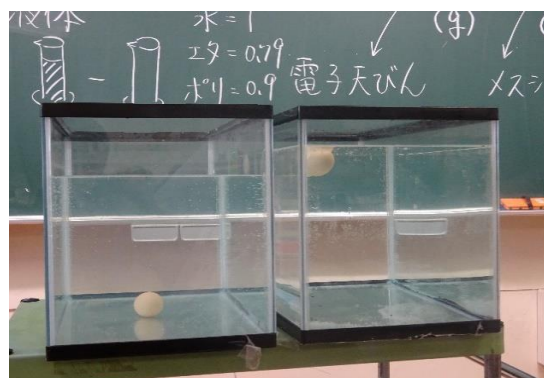


「なぜ、卵が水に浮くの？」

協力

概要： 初声中学校の1年生が、理科の密度の授業で、海水を使った実験を行った。

中学校1年
理科



実施内容

1. **実施校** 初声中学校
2. **目的** 海水を利用した密度の授業を行い、海に興味を持つきっかけとする。
3. **内容** 真水と海水の密度を測り、海水では、なぜ、卵が浮くのかを学ぶ。
4. **日時** 平成28年 7月15日(金) 8:40~9:30
5. **場所** 初声中学校理科室
6. **参加者** 初声中学校 1-1生徒 29名
7. **指導者** 初声中学校 藪崎 正信 教諭
8. **参観者** 日本財団職員、研究所職員

当日の様子

- 真水と海水に卵を浮かべ、真水では卵が沈むが、海水では卵が浮かぶことから、密度について興味を持った生徒が多かった。
- メスシリンダーの使い方や密度の計算の仕方に慣れていないので、密度をほぼ正しく出せたグループと出せないグループがあった。
- 落ち着いて学習に取り組んでおり、意欲的な面も見え、財団の職員も感心していた。